

Community Design Cafe

コミュニティ・デザイン・カフェ(CDC)

たくさんの方が集い、「コミュニティ」を「デザイン」する
そんな「カフェ」のようなセンターを目指します

CDC News Vol.039 2010.03
生きがいしごとサポートセンター阪神北

『NPOによる合同就業相談会』 を開催しました

1月27日(水)、兵庫県内で職業紹介事業を行っている6つのNPOが開催する『合同就業相談会』の第3弾が、よみうり神戸ホールにて開催されました。長引く不況、悪化の一途をたどる雇用情勢の中、約250名の来場がありました。

会場では地域ごとにNPOが相談ブースを設け、来場者の方が、「応募したい」「詳細を聞いてみたい」と思う求人を所管するNPOのブースに順番で並んでいただく形をとりましたが、前回に引き続き順番待ちの列が途切れない満席の状態。阪神北のブースでは、当日相談だけで30名、当日相談できなかったが、情報提供を希望される方を合わせると80名以上の登録がありました。

緊急雇用対策事業で、今年度より各NPOに求人開拓担当スタッフが勤務していることもあり、その成果もあって求人数は全体で約500件と、これまで以上に多くの求人を準備して臨みましたが、実際に相談を行う中でさまざまな課題も見えてきています。



前回の相談会では、傾向として中高年男性の姿が多く見られましたが、今回は20～40代の方の割合が高く、働き盛り・一家の大黒柱であるため、正社員の安定した仕事を望まれる方も多くいらっしゃいました。

「失業が長引き生活が困窮しており、すぐにも働き口を見つけたい」「自営業だが不況で仕事がなくなってしまい、働きに出ざるを得ない」など、大変シビアな声も聞かれました。それらの状況にできるだけ対応すべく、できるだけ求職者のニーズに合った求人開拓にも力を入れていますが、正社員求人数は少なく、また企業・事業所が求めるスキルや条件のハードルも上がってきていることから、就業に結びつける困難さに直面しています。

しかしそんな中、相談会後に就業されたといううれしいニュースもあったり、相談会に来場された方が引き続き就職相談に来られているケースもあります。

雇用の状況はやはり厳しいですが、職業紹介を行う側も、さらに粘り強く開拓・相談を続けていく必要性を感じています。

当センターでは求人・求職のご相談を随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

※相談はできるだけご予約ください。

